

ストレングスモデルに基づく障害者ケアマネジメント研修

講師	岩上洋一氏・吉澤久美子氏(特定非営利活動法人じりつ)
日程	平成28年10月1日(土)、2日(日)
場所	しあわせプラザ(青森市本町4-1-3) 3階 大会議室
参加費	会員:3,500円 非会員:5,500円(参加定員 24名)
傍聴費	会員:1,000円 非会員:2,000円(傍聴定員 30名)

当協会では、今年度から3か年の中期ビジョンを策定しました。中期ビジョンのスローガンは『実践力』です。各地区支部で活躍できる中核的な人材を育成し、会員個人の資質向上や組織力の強化を図り、『実践力』を高めます。

今回は、チャールズ・A・ラップ氏が提唱する「ストレングスモデル」についての研修会を開催します。

精神保健福祉士として、かかわる人の「ストレングス」に着目することはとても重要です。普段からこのような実践ができていますでしょうか？精神症状に着目しすぎて、「あれはダメ」「これは難しい」といったかかわりになっていませんか？これまでのあなたのかかわりは、利用者の思いに沿った支援となっていたのでしょうか？今回の研修会では、『ストレングスモデル』の実践的習得を目指したい方のご参加をお待ちしております。

また、『ストレングスモデル』に興味や関心のある方は、研修会の傍聴もできますので、この機会に是非、『岩上劇場』をご覧くださいと思います。

10月1日(土)

研修プログラム

13:00～	受付
13:30～	開講式、オリエンテーション
13:40～14:30	Section1 新しい生き方の再発見
14:40～15:30	Section2 スtrenグス視点に基づいたアセスメント
15:40～16:30	Section3 関係づくり:利用者との信頼関係を作る
16:40～17:20	Section5 目標を実現するために必要な地域資源の開発
17:20～17:40	1日目の振り返り

1日目終了後、懇親会(会費¥4,000[予定])を行います。講師や参加者との交流を深め、2日目に臨みましょう。

10月2日(日)

9:30～	受付
9:40～11:00	Section4 目標を一緒に設定するには利用者の持っている思いを解き放つために Section6 パーソナルリカバリプラン
11:00～12:15	Section7 グループの力を用いたスーパービジョン
12:15～13:15	昼休憩(60分)
13:15～14:30	グループスーパービジョン
14:30～15:00	まとめ
	閉講

事務局：青森県精神保健福祉士協会研修企画運営委員会 e-mail:apsw.kikaku@gmail.com

青森県精神保健福祉士協会 web サイト：aomori-psw.com

※ 参加申込(締切り：9月10日)および問合せはe-mailにてお願いいたします。

※ 申込の際は、必要事項(①参加区分<参加者or傍聴者>②氏名③所属④PSWとしての経験年数⑤懇親会の出欠)をメール本文に記載してください。